

施策評価シート (平成25年度の振り返り、総括)

作成日 平成26年 04月 02日

施策 No.	35	施策名	観光の振興
主管課名	商工観光課	電話番号	0285-83-8135
関係課名	農政課、企画課		

施策の対象	市内を訪れる観光客 (首都圏住民が中心的なターゲット層)								
対象指標名	単位	19年度実績	20年度実績	21年度実績	22年度実績	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度見込
観光客数	人				2,806,703	2,230,492	2,463,570	2,845,313	2,750,000
関東 1都6県の人口	人				42,594,981	42,589,054	42,603,000	42,625,150	

施策の意図	本市の魅力を発信し、市外から多くの人々に訪れてもらい、活力あるまちづくりをすすめる。								
成果指標設定の考え方及び指標の把握方法 (算定式など)	<ul style="list-style-type: none"> 入込客数は、県調査の観光客入込客数 (平成25年1月～平成25年12月) その他は、商工観光課で調査したデータ。 一人当たりの消費高の算出は、井頭温泉・チャットパレス・ゴルフ場・物産会館・道の駅 あく里っ娘の売上高を実人員で割出して算出。 平成25年度実績 (1,390,971,672円 ÷ 824,106人 1,687円)								
成果指標名	単位	19年度実績	20年度実績	21年度実績	22年度実績	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度基本計画目標値
観光客入り込み客数	人				2,806,703	2,230,492	2,463,570	2,845,313	2,750,000
客一人当たりの消費高	円				1,610	1,699	1,678	1,687	1,800

施策の成果向上に向けての住民と行政との役割分担	<ul style="list-style-type: none"> 観光は市民と協働によって推進していくことが重要であり、行政はその支援をしていくことが役割となる。
-------------------------	--

1. 施策の成果水準とその背景（近隣他市や以前との比較、特徴、その要因と考えられること）

（１）施策成果の時系列比較（過去３年間の比較）

・観光客入込み数は、平成23年の大震災に伴い前年対比79.5%と大きく減少したが、平成24年は前年対比110.4%と増加傾向に転じ、平成25年は前年対比115.5%で381,743人の増員となり大震災前の入込み客数を超えた。

井頭公園 662,547人（前年比較 74,691人増）

一万人プール 180,043人（前年比較 135,083人増）

SLキューロク館 178,383人（H25.4.28オープン）

桜まつり 40,000人（前年比較 20,000人減）

夏祭り花火大会 200,000人（前年比較 50,000人減）

・北関東自動車道真岡ICの1日平均交通量は、平成23年度:5,801台、平成24年度:6,051台、平成25年度:6,749台と増加傾向にある。

（２）近隣他市との比較

・近隣他市も同様に、大震災に伴い観光客入込み数は大きく減少したが、平成25年の入込み客数は増加している。

宇都宮市13,751,400人（前年比104.6% 606,900人増）

小山市 3,192,598人（前年比112.5% 353,704人増）

益子町 1,898,073人（前年比 96.5% 69,163人減）

真岡市 2,845,313人（前年比115.5% 381,743人増）

（３）住民期待水準との比較

・市民意向調査の「今後のまちづくりに力を入れて欲しい施策」の質問に対し、観光の振興を選んだ割合が、平成23年度12.5%、平成24年度12.5%、平成25年度13.2%であり、観光まちづくりによる活性化への期待度は横ばいの状況である。

25年度の
評価結果

2. 施策の成果実績に対してのこれまでの主な取り組み（事務事業）の総括

・観光協会のホームページやカレンダー作成等により、季節にあわせたイベントや祭事などの情報を発信した。

・市内5か所に設置した、真岡の名所・イベントなどの観光PR案内板を、季節に合わせて変更するとともに、交通量が増加している北関東自動車道からのぞめる位置に、真岡市PR看板を設置した。

・東京スカイツリータウン内にある「とちまるショップ」を利用して観光PRを実施した。また、市内各施設、イベント等でのパンフレット配布や県観光協会東京事務所にパンフレットを置くとともに、横浜赤レンガ倉庫及び山形県米沢市のイベントに参加して本市観光のPR活動を実施した。

・本市への誘客を促進するため、とちぎテレビ・FM栃木・下野新聞などのマスメディアを活用し、本市の観光資源等を市内外に向けて定期的にPRした。

・県の「本物の出会い栃木」観光キャンペーンや芳賀地区観光推進協議会と連携し、広域的な観光のPRを実施するとともに、JR東日本のDCキャンペーンの誘致活動を行った。

・「もおか木綿ふれあいまつり」に、JR東日本が実施している「駅からハイキング事業」をタイアップさせて市外から誘客を図った（233人）

・「真岡の一万本桜まつり」をはじめとしたイベントの開催にあわせて、年4回市内観光施設を巡る周遊バスを運行した。（800人利用）

・第5回の「真岡浪漫ひな祭り」を久保講堂で実施した。（8,972人来場）

・「いい芳賀いちご夢街道」推進協議会に加盟し、いちごをテーマとした地域ブランドの確立に向け広域連携を図るとともに、「いちご祭」や「いちご狩り」への誘客活動を実施して、「いちご日本一のまち」を市内外にPRした。

・門前地区の空き店舗対策を支援（現在12店舗出店）するとともに、天の織姫市の開催などにより、回遊性の向上や賑わいの創出を図った。

・真岡市観光ネットワーク事業の最終年度にあたり、市民と協働による観光まちづくり事業の計画を実践に移した。（観光コンシェルジュ21名認定、モオカの休日参加団体12団体、フィルムコミッションの運営、パップマママップの作成）

・新たな観光PR拠点施設の整備に向け、荒町本通りに面する「旧久保邸」の改修工事を行うとともに、平成26年10月の開館に向け観光協会の組織の充実に努めた。

3. 施策の課題認識と改革改善の方向

25年度の
評価結果

- ・観光入れ込み客数を増加させるには、市内の観光拠点の回遊性を向上させ観光客の満足度の向上を図り、リピーター化を促進することが課題である。引き続き、観光拠点のPRとおもてなしの心で観光客を迎え入れ、商店会と連携を図り観光のまちづくりを推進する。
- ・真岡木綿会館、井頭温泉、SLキューロク館、あく里っ娘、道の駅にのみや、尊徳資料館等の観光施設と、イベント情報や季節の祭事等の観光情報を、観光協会ホームページやマスメディアを活用し、市内外に向け本市の魅力を積極的に情報発信する。
- ・新たに観光PR用映像と真岡市記録映像を作成し、視覚による観光PRのさらなる推進を図る。
- ・おもてなしの心で、観光客のリピーター化を促進するため、市民団体の活動を支援するとともに、市民活動により観光資源や文化施設等のPRと利活用を図る。（観光コンシェルジュ、モオカの休日等）
- ・県や芳賀地区観光推進協議会と連携して、広域観光のPRを図るとともに、JR東日本が実施するDCキャンペーンの誘致に向け広域的な取り組みを実施する。
- ・空き店舗対策や環境整備により、門前地区をはじめとした商店街の賑わいを創出し中心市街地の活性化を図る。
- ・SLキューロク館等への誘客を図るとともに、街歩きルートを通り中心市街地の回遊性と賑わいを創出する。
- ・観光情報の発信拠点として整備する「久保記念観光文化交流館」の開館を踏まえて、周辺の観光資源との連携を強化し誘客に対する相乗効果を図るとともに、商店会等と連携し物産会館の充実に努める。
- ・「食のガイドマップ」を活用し、食（市内での食事）による地域活性化を促進する。
- ・真岡の特産品や新商品の開発支援・PRを推進するとともに、「とちまるショップ（栃木県アンテナショップ）」をはじめとする、県内外の物販ブース等において真岡の観光PRを実施する。
- ・農業体験（イチゴ狩りやナス狩り）・機織り体験・SL乗車・モオカの休日などの体験型観光の推進により、観光客のリピーター化を促進する。
- ・市民と協働の観光まちづくりを推進するため、観光協会の組織体制の充実に努めるとともに、市民活動を支援するコーディネーターの育成を図る。（観光協会職員）

補足事項

真岡市イベント一覧

- | | | | |
|---------------|-----------|--------------|--------------|
| ・SLキューロク館イベント | 随時 | ・ベリテンライブ | 9月上旬 |
| ・お宝骨董市 | 毎月第2日曜 | ・中村八幡宮流鏝馬 | 9月中旬 |
| ・天に織姫市（びわ市） | 偶数月第2日曜 | ・井頭温泉まつり | 9月下旬 |
| ・初市（だるま市） | 1月中旬 | ・井頭マラソン | 10月中旬 |
| ・真岡・浪漫ひな飾り | 2月上旬～3月上旬 | ・もおか木綿ふれあい祭り | 10月第2日曜日 |
| ・真岡一万本桜まつり | 3月中旬～4月下旬 | ・駅からハイキング | 10月第2日曜日 |
| ・大政山ハイキング | 4月上旬 | ・バス誘客ナス狩り | 10月下旬から11月下旬 |
| ・駅からハイキング | 4月上旬 | ・SLフェスタ | 11月中旬 |
| ・花と緑の市 | 5月上旬 | ・とちぎ熱気球選手権 | 11月下旬 |
| ・いちご祭り | 5月中旬 | ・大産業祭 | 11月23日 |
| ・バス誘客いちご狩り | 5月下旬 | | |
| ・中村夏祭り | 7月上旬 | ・モオカの休日 | 随時 |
| ・久下田祇園祭 | 7月中旬 | ・各商店会イベント | 随時 |
| ・真岡の夏祭り（花火） | 7月下旬 | | |
| ・高田山専修寺夜祭 | 8月1日～2日 | | |
| ・どろんこパレー | 8月上旬 | | |
| ・灯籠流し | 8月15日 | | |
| ・真岡木綿おどり | 8月下旬 | | |
| ・尊徳夏祭り（花火） | 8月下旬 | | |